

国際平和デーに全国で平和を祈る鐘打式 企画書

趣旨「本年は、第二次世界大戦終結および国連創設 78 周年にあたります。またロシアによるウクライナ侵攻、新型コロナウイルス感染症パンデミックなどもあり、混迷する国際情勢下において、今こそ世界が連帯すべき時であります。

そこで 1981 年の国連総会で採択された 9 月 21 日の国際平和デーにあたり、各界・各派の垣根を超えて、全国各地で鐘等を鳴らし、世界の平和と世界の連帯を祈念する式典を開催したいと考えております。」

日時：令和 5 年 9 月 21 日（木曜日） 11：45～式典（国連平和の鐘レプリカ等を鳴らす、ご挨拶、等）

会場：（本会場） （上智大学 聖イグナチオ教会 マリア聖堂）

新型コロナ感染症対策のため少数 30 人程度で開催、食事会なし

（全国協力会場）きぼうの鐘（東北女川）、万博公園（大阪）、平和の鐘（広島）、浦上天主堂（長崎）、石清水八幡宮（京都）立正佼成会大聖堂（東京）、比叡山延暦寺（滋賀）、大本・人類愛善会（京都）、

沖縄慰霊堂（沖縄）ほか全国の公園、社寺、教会等の鐘等

主催：国際平和デー日本委員会

協力：日本国際連合協会、世界連邦日本推進協議会、世界連邦運動協会、世界連邦宣言自治体全国協議会、世界連邦日本国会委員会、世界連邦文化教育推進協議会、世界連邦日本宗教委員会、世界連邦仏教徒教協議会、世界宗教者平和会議日本委員会、日本宗教連盟、国連平和の鐘を守る会、ほか

後援：外務省（予定）、平和首長会議（予定）、国際連合広報センター（予定）

顧問：各協力団体の代表者（敬称略 順不同）

千玄室（日本国際連合協会会長/裏千家大宗匠）

大橋光夫（世界連邦推進日本協議会・世界連邦運動協会会長/元昭和電工会長）

東久邇吉子（世界連邦文化教育推進協議会会長/東久

邇家当主)

田中恆清 (世界連邦日本宗教委員会会長/神社本庁総長)

衛藤征士郎 (世界連邦日本国会委員会会長・衆議院議員/自民党外交調査会長)

山崎善也 (世界連邦宣言自治体全国協議会会長・京都府綾部市長)

徳大寺實啓(徳大寺文庫会長)

荻田吉夫(元デンマーク大使・宮内庁式部官長)

堤公長(宮内庁掌典)

高祖敏明(会場 聖イグナチオ教会 主任司祭)

実行委員会：委員長 長谷川祐弘 (元国際連合事務総長特別代表・日本国際連合協会理事)

副委員長 田中朋清 (世界連邦日本宗教委員会事務局長・日本国際連合協会理事)

副委員長 宍野史生 (世界連邦文化教育推進協議会理事長・日本宗教連盟理事長)

副委員長 戸松義晴 (全日本仏教会理事長)

副委員長 高瀬聖子 (国連平和の鐘を守る会会長)

副委員長 杉村美紀 (会場施設関係者 上智大学教授/元副学長・日本国際連合協会理事)

委員 有識者、各協力団体・各会場施設から推薦者

事務局：事務局長 谷本真邦 (世界連邦 理事/国際委員長・世界連邦日本国会委員会 事務次長)

事務局 塩浜修、世界連邦日本国会委員会事務局員 インターン諸君等

メッセージ： 当日参加できない役員、国際連合本部より国際連合事務総長など (予定)

※都合で変更になる場合がありますので、ご了承下さい。

「国際平和デーに全国で平和を祈る鐘打式」式次第 (素案)

9月21日 (水)

11:00～ 会場・ご来賓・ご到着

控室で休憩（調整中）

11:45～ 「国際平和デーに全国で平和を祈る鐘打式」（鐘打）

司会 事務局長：谷本真邦 + アシスタント 開会宣言

1. 趣旨説明 元国連事務総長特別代表：長谷川祐弘委員長

2. 祝辞披露・ご来賓紹介：司会

3. メッセージ 彬子女王殿下メッセージ

日本国際連合千玄室会長メッセージ

国連本部からのメッセージ

4. 挨拶 世界連邦運動協会会長：大橋光夫

世界連邦文化教育推進協議会会長：東久邇吉子委

員会顧問

世界連邦国会委員会会長：衛藤征士郎委員会顧

問（調整中）

協力・関係団体代表者

等

12:00 黙とう

祝辞 来賓・東京都知事：小池百合子様
在京外国大使など外交使節団 他